３歳以上の幼児の肥満度判定区分の簡易ソフトの使用法について

【簡易ソフト】

『特定給食施設等栄養管理報告書』に必要な肥満判定区分の集計結果(男女別)が出るように、計算シートを“３～５歳の男女(２枚)”に分けていますので、シートごと以下要領で入力してください。

なお、厚生労働省のホームページ掲載ソフトをダウンロードした場合は、男女別に集計結果が必要となりますので、入力時にご注意ください。

●厚生労働省のホームページ　http://www.niph.go.jp/soshiki/07shougai/hatsuiku/

【使い方】

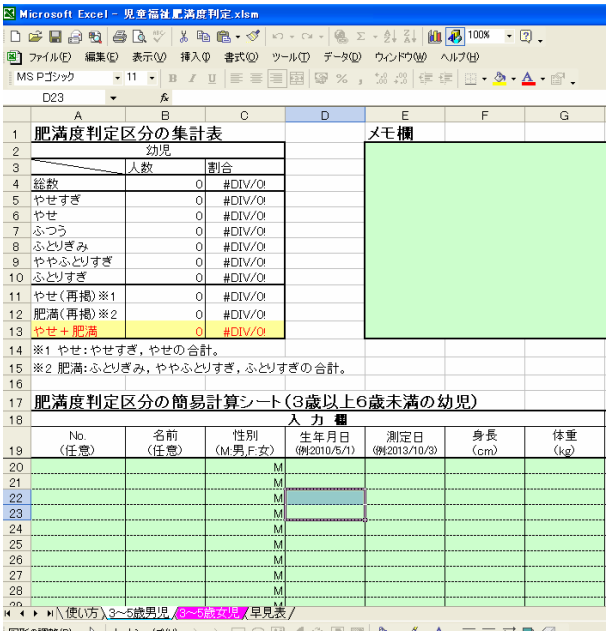
①「３歳以上の幼児の肥満度判定区分の簡易ソフト」起動時に、「マクロが無効にされました」と警告が出た場合には、「コンテンツの有効化」をしてください。

マクロが無効にされたままだと、肥満度等が自動計算されません。

②計算シートの入力欄（薄緑色のセル）に、必要事項（No.、名前、**生年月日、計測日、身長(cm)、体重(kg)**）を**半角英数字で**入力してください。

なお、**下線の部分は必須入力事項**です。

③入力後、肥満度等が自動計算され、「肥満判定区分の集計表」に人数と割合が示されます。



注意）年齢は年度年齢を考慮して入力してください。（就学前の６歳児についても自動計算されます。）

【肥満度の区分について】

肥満度(%)=〔実測体重（kg）－身長別標準体重(kg)〕／身長別標準体重(kg)×100

区分	呼称
＋30%以上	ふとりすぎ
＋20%以上＋30%未満	ややふとりすぎ
＋15%以上＋20%未満	ふとりぎみ
－15%超＋15%未満	ふつう
－20%超－15%以下	やせ
－20%以下	やせすぎ